

調達管理番号・案件名

26a00086_コンゴ民主共和国産業振興及びビジネス環境整備に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)－ランプサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2026年4月17日

| 質問番号 | ページ | 項目 | 質問内容 | 回答 |
|------|-----|--|---|---|
| 1 | 11 | 第2章、第3条、(1)アフリカ・カイゼン・イニシアティブ(AKI)の方向性の考慮及びCoE (Center of Excellence)との連携 | 「パイロット事業の実施にあたっては、日本人専門家に加え、カメルーン、チュニジア、モーリシャス等のコンサルタントも活用する」とありますが、配布された資料(61頁)には、「モーリシャスNPCCからの派遣を想定していたが治安面やロジ面での課題もあり、チュニジアから講師を派遣」と記載されていますが、モーリシャスの課題は注視しなくてもよいとの理解でしょうか。 | 活動実施時点で、いずれか可能な国からの活用を想定ください。また、オンラインでのセミナーや各国で作成または利用されているeラーニングの活用等も考え得るかと思しますので、ご検討ください。 |
| 2 | 12 | (3)パイロット事業の実施 | パイロット事業のために開催するセミナーは、INPPなどの公的機関が会議場所を提供することを想定可能でしょうか？ | INPP等から会議室の提供が可能かもしれませんが、現時点ではわかりかねますので、場所の確保を想定ください。 |
| 3 | 13 | 第3条調査実施の留意事項 (4)課題別研修の帰国研修員の活用 | 「2013年からこれまで、同国からカイゼン・BDS関連の課題別研修に8名」のコア人材としての活用可能性の検討とあります。現時点で、どのような所属機関から派遣されているか情報を頂くことは可能でしょうか？ | 以下の通りですが、現時点での所属や活動状況等はわかりかねますので、事業開始後に現状調査をお願いいたします。 ■年度別内訳:2021年2名、2018年1名、2016年2名、2015年1名、2014年1名、2013年1名。 ■機関別内訳:INPP2名、Office for promotion of Congolese Small and Medium Enterprises 2名、Ministry of Small and Medium Enterprises and Middle Class 3名、General Secretariat of Industry 1名(全て研修参加当時の所属機関名) |
| 4 | 14 | 2章第4条調査の内容 | 「(11)産業振興・中小企業にかかる課題及びJICAを含む開発パートナーによる協力案」及びその他の調査結果について、コンゴ民の関係者への説明・協議は、仕様書に記載がありません。含まれないという理解でよいでしょうか？ | コンゴ民関係者への説明・協議は現時点で想定しておりません。 |

| | | | | |
|---|----|--|---|--|
| 5 | 14 | (5)安全管理の徹底 | 安全管理のために、ルブンバシおよびコルウェジに出張する際には、衛星携帯は携行が必要でしょうか？必要な場合は、現地事務所からの貸出を受けることは可能でしょうか。また、他に安全対策のために計上すべき費用があればご教示ください | 安全対策措置上、「各人が携帯電話を携行し、行動グループごとに衛星携帯電話1台を携行する。」と規定されています。そのため、現地で利用可能な携帯電話及び衛星携帯電話を準備ください。衛星携帯電話は調査期間中事務所から貸出可能です。貸出・返却場所がキンシャサの事務所となることだけご注意ください。通信手段の他には、「仏語によるコミュニケーションが可能な日本人、あるいは現地人スタッフ(英仏通訳でも可)を必ず帯同する。」と安全対策措置に定められておりますので、その点考慮して費用を計上ください。 |
| 6 | 14 | (5)安全管理の徹底 | キンシャサとルブンバシ間、コルウェジへのフライトに関して、推奨経路があればご教示ください。 | キンシャサ-ルブンバシ間(Air-Congo)、ルブンバシ-コルウェジ間(Air fast)のフライトがあり、利用可能です。ルブンバシ-コルウェジ間は車での移動も可能です(約300km、4-5時間)。 |
| 7 | 19 | 入札説明書 第3章 技術提案書等作成要領 1. 技術提案書作成に係る要件 (2)業務量の目途 及び プレ公示質問回答 | 4月1日付のプレ公示質問回答では、「各市への渡航回数については、公示をお待ちください」とご回答いただいております。貴機構にて想定されている現地調査の日数と、ルブンバシ市、コルウェジ市への渡航回数の目安がありましたら、ご教示いただけますと幸いです。 | 公示に記載のとおり、キンシャサ、ルブンバシ、コルウェジの3都市にて現状調査のうえ、最低1都市にてパイロット事業を行うこととしています。そのため、現時点ではいずれの都市でパイロットを行うか決定しておりません。また、P.14にて、パイロット事業を実施する都市や具体的な内容については提案内容としています。なお、ルブンバシ、コルウェジでの活動が多くなることも予想されることから、報酬については公示に記載のとおり「紛争影響国・地域における報酬単価の加算」の対象とします。 |
| 8 | 23 | 入札説明書 第3章 技術提案書作成要領 3. 経費積算に係る留意事項 (4) 定額計上について | 「本案件は定額計上はありません。」とのことですが、実施場所及び内容が確定していないパイロット事業の経費を見積るのは困難であるため、定額計上としてお示しいただけないでしょうか。 | 事業におけるパイロット事業はかなり小規模なものを予定しており、セミナー開催、現地数社を対象とした診断・助言等を想定しております。パイロット事業の候補地及び内容は、具体的な提案を求める事項としておりますので、必要な経費を含めご提案をいただければと考えております。 |

以上